

春季特別展

2023
4
1
(土)

5
28
(日)

真宗と 聖徳太子

親鸞聖人御誕生850年・立教開宗800年記念



開館時間/10:00~17:00(入館は16:30まで)
休館日/4月17日(月)、5月1日(月)、15日(月)、22日(月)

主催/龍谷大学 龍谷ミュージアム、朝日新聞社、京都新聞
特別協力/浄土真宗本願寺派、本山 本願寺、真宗教団連合
協賛/(公財)仏教伝道協会、三河すーぱー絵解き座
後援/京都府、京都市、京都府教育委員会、京都市教育委員会、
(公社)京都府観光連盟、(公社)京都市観光協会、
NHK京都放送局、KBS京都、エフエム京都



親鸞↓太子

みんなの知らない

龍谷大学

龍谷ミュージアム

RYUKOKU MUSEUM

〒600-8399 京都市下京区堀川通下面下る TEL.075-351-2500

<https://museum.ryukoku.ac.jp/>

京都駅から徒歩約12分・西本願寺前

①聖徳太子聖形像・六随臣像(部分) 室町時代 岐阜・浄源寺 ②木造 南無仏太子像 鎌倉~南北朝時代 福井・塞彌寺 ③墨文 本願寺聖人親鸞伝絵 巻上(部分) 南北朝時代 大阪・天満定尊坊 ④和歌太子先徳連坐像(部分) 南北朝・至徳元年(1381) 奈良 権願寺
※会期中、展示替えがあります。詳細、最新の情報はHPをご確認ください。

真宗と 聖徳太子

- 第1章 親鸞聖人と聖徳太子
- 第2章 真宗が生み出した聖徳太子像
- 第3章 聖徳太子絵伝とその周辺
- 特別編 聖徳太子信仰の文化遺産
—伝記・絵伝・太子像

親鸞聖人御誕生850年、そして立教開宗800年を記念して、真宗と聖徳太子に焦点を当てた展覧会を開催します。一昨年1400年御聖忌を迎えた聖徳太子(厩戸皇子)は、歴史上の人物として馴染み深い存在ですが、日本仏教においても宗派を問わず崇敬されてきました。中でも浄土真宗宗祖の親鸞の太子への深い思いは格別で、「和国の教主」と崇め、太子の造形化にも関わっていました。この展覧会では、親鸞とその後継者たちが生み出した太子ゆかりの宝物、重要文化財3件を含む約80件をご紹介します。

木造 南無仏太子像
南北朝・室町時代
福井・称名寺



光明本尊 室町時代 兵庫・高福寺

木造 聖徳太子童形立像
南北朝・暦応4年(1341)
東京・西光寺



聖徳太子絵伝 第1幅 南北朝時代
富山・瑞泉寺



皇太子聖徳奉讃断簡(第16首)
親鸞筆 鎌倉時代 龍谷大学図書館



聖徳太子絵伝 第4幅(部分) 南北朝時代 愛知・勝鬘皇寺

●関連イベント

各イベントの詳細、申込方法は龍谷ミュージアムHPをご覧ください(「絵解き実演」以外、事前申し込み必要。寄席以外参加費無料)

記念講演会

4月16日(日) 親鸞と聖徳太子 —京博 vs 龍谷 学芸員イチ推しバトル—
講師：京都国立博物館学芸員 上杉 智英 氏、龍谷ミュージアム副館長 石川 知彦

5月21日(日) 真宗と聖徳太子 —その宗教文化遺産の世界—
講師：龍谷大学文学部教授 阿部 泰郎

〈時間はいずれも 13:30 ~ 15:00 / 観覧券必要(観覧後の半券可) / 会場：龍谷大学大宮学舎東翼 101 講義室〉

ミュージアム寄席

4月14日(金) —お念仏と落語— (出演：四代目・桂春団治ほか)

仏教と関連する題材の落語と関係者の鼎談を通じて、展覧会の魅力をお届けします。

出演：桂春団治、桂米紫、桂綱蔵、高島幸次(RECフェロー)、入澤崇(龍谷大学学長)

時間：17:00 ~ 18:30 会場：龍谷ミュージアム地下1階エントランスホール

参加費：1名 3,500円(展覧会チケット1枚付) ※別途チケットをお持ちの方も、参加費は必要です。

ミュージアム絵解き実演

おもしろくもありがたい、絵解きという話芸の数少ない継承集団「三河すべー絵解き座」による実演を行います。

4月8日(土)、15日(土)、22日(土)、

5月6日(土)、13日(土)、27日(土)

11:30 / 13:30 / 14:30 / 15:30(各回 20分程度)

会場：龍谷ミュージアム館内

その他のイベント

4月30日(日) 13:30 ~ 17:00

聖徳太子絵解きフォーラム

—太子絵伝と絵解きの継承—

5月20日(土) 13:30 ~ 17:00

[学術シンポジウム] 聖徳太子と真宗の文化遺産

—秘伝・図像と信仰の世界—

会場、プログラムの詳細等は龍谷ミュージアムHPをご覧ください。

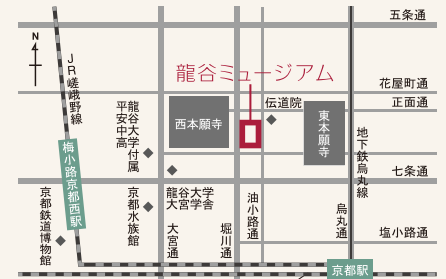
状況によりやむを得ず予定を変更することがあります。最新の情報は龍谷ミュージアムHPをご確認ください。
〈お願い〉ご入館時は必ずマスクを着用ください(フェイスシールド等不可)。37.5度以上の発熱がある場合、ご入館はお断りさせていただきます。

本展は日本学術振興会科学研究費「宗教テキスト文化遺産アーカイブ創成学術共同体による相互理解の共有」(22H00005)および第49回(2020年度)三菱財団人文科学研究助成「地域と連携する宗教文化遺産の探査とアーカイブ化による文化遺産と社会の創成」の成果の一部です。

科研費

入館料 / 一般 1,400円(1,200円)
高大生 900円(700円)
小中生 500円(400円)

※()内は前売り・20名以上の団体料金
※小学生未満、障がい者手帳等の交付を受けている方およびその介護者1名は無料
※前売券は3月1日(水)~3月31日(金)まで、ローソンチケット(Lコード56689)、チケットぴあ、セブンチケットほか主要プレイガイドなどで販売
※入館はご予約優先制です。ご予約は龍谷ミュージアムHPから。



アクセス JR・近鉄・地下鉄丸線「京都」駅から徒歩約12分
京都市バス(9・28・75系統)「西本願寺前」下車 徒歩約2分
※当館には専用駐車場はございません。
ご来館の際は、公共交通機関をご利用ください。

龍谷大学

龍谷ミュージアム

RYUKOKU MUSEUM

〒600-8399 京都市下京区堀川通正面下 TEL.075-351-2500

<https://museum.ryukoku.ac.jp/>

京都駅から徒歩約12分・西本願寺前